



神奈川県

KANAGAWA

たぬすいぼうじょうぎょう  
**湛水防除事業**

鬼柳地区

神奈川県県西地域県政総合センター農政部農地課  
☎250-0042

神奈川県小田原市荻窪350-1 (小田原谷風庁舎)  
☎(0465)32-6000 ㊟(0465)32-6111



神奈川県

KANAGAWA

# 農業農村を災害から守るための対策

## たんすい 湛水防除事業の役割



湛水防除事業は、流域の開発といった立地条件の変化により農地、農業用施設、都市施設において湛水被害が生じる恐れのある地域を対象として排水機能の回復を図り地域住民の安全を守る事業です。

## 地区の概要

鬼柳地区とは小田原市中央部を南北に流下している酒匂川の左岸中流域から下流域に広がる水田地帯に用水を供給している鬼柳堰、豊川支線が受益している地区です。当該地区の水路施設は昭和38年に整備されましたが、地域の開発、市街化が急速に進み流下能力を上回る排水が流入するようになったため、豪雨時には水路から溢水が生じ周辺の地域に湛水が発生している状況です。このため、平成6年から湛水防除事業の採択を受け水路の改修・整備を行っています。

※**湛水**とは：排水能力の不足により農地などに不要な水が溜まってしまふことを「湛水」といい、それによって農作物などが被害を受けることを「湛水被害」と呼びます。

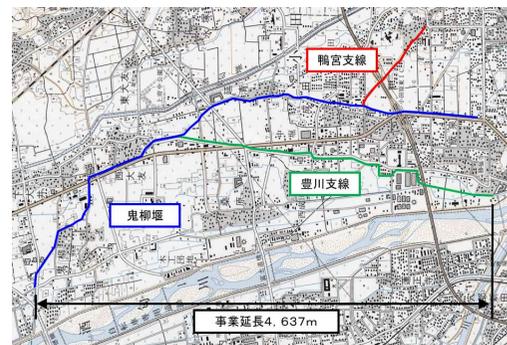


## 施設の情報

項目	内容
事業延長	4,637m
事業費	3,519,900千円
事業期間	H6~H34(R5)
基準雨量(3日連続)	331.9mm
確率年	20年
総合流出率	0.843
許容湛水深	30cm

項目	内容
流域	378.0ha
受益面積	100.1ha
田	44.3ha
畑	16.1ha
その他	39.8ha

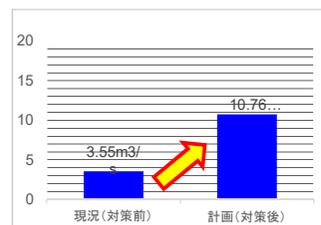
## 流域の情報



上流域が鬼柳堰となっており、中流域で豊川支線と鬼柳幹線に分岐、さらに下流域で鬼柳幹線と鴨宮支線に分岐します。用排兼用水路ということもあり、計画される流量は都市化の影響もあり上流と下流では倍以上の流量となります。

## 事業内容

経年的な劣化や急速な都市化に柔軟に対応し湛水被害を防止するため、水路の断面を改修し流下能力の向上を図っています。



流下能力の向上により湛水被害の発生を防止できるように！



改修前の水路



改修後の水路